

## 米原市における地域学校協働活動の取組

[取組状況] ■地域学校協働本部 ■地域未来塾 □放課後子ども教室 □土曜日の教育支援

### ■ 目指す姿

本市では、「自分の未来を自分でつかむ子どもの育成」を目指し、地域の良さを生かした特色ある教育を推進している。その中で、学校と園、家庭・地域が子どもの成長を中心に置き、目標やビジョンを共有しながら、子どもの支援の当事者として一体となって熟議・協働するための仕組みづくりを進めてきた。

本取組を通して、地域の人的・物的資源の活用や社会教育との連携により、各地域の自然や伝統、文化を生かした豊かな体験活動の実現を目指していきたい。また、これらの活動を通じて、子どもたちの自己肯定感や自己有用感を高めるとともに、ふるさとを愛し自ら行動しようとするシビックプライドを醸成し、子どもたちの将来にわたる財産としていきたい。



【 米原学区  
小中合同かまどベンチ活用 】

### ■ 本年度の具体的活動

#### ○地域・学校の連携に関わる研修会の実施

地域学校協働活動推進委員、学校運営協議会委員、教職員を対象に地域・学校の連携に関わる研修会を開催した。市内の先進事例として伊吹山学区の取組発表をしていただいた。また、各本部の現状と課題について意見交流を行った。

#### ○教育フォーラムの開催

柏原学区 : はびろ学習ラリー(各学年からの発表)・学校運営協議会との意見交流

大東学区 : 学区全体での読書活動「ビブリオバトル」

伊吹山学区 : 「伊吹山を核とした地域学習、防災教育」伊吹地区の土砂災害を経験しての各校の交流

米原学区 : 収穫感謝祭・校園の発表・学校運営協議会主催の意見交流会(焼きいも交流会)

河南学区 : 学校運営協議会の取組発表・児童会、生徒会による取組発表・合唱

双葉学区 : 小中合同参観日「ふたばの日」、山本太一氏による講演

### ■ 本年度の力点

- ・学区の目標やビジョンに合わせて、これまでの活動を見直し、発展させたり新たな取組を行ったりすること。
- ・各地域の自然や伝統、文化を生かした特色ある取組を行うことで、子どもたちにシビックプライドを育むこと。

### ■ 課題と今後の連携・協働活動の推進に向けて

持続可能な活動にするため、認知度を上げ、新たな人材を確保する必要がある。また、活動をブラッシュアップしたり役割の分担・見直しをしたりすることで、活動は充実させ、業務負担の軽減につなげていきたいと考えている。

### ■ 地域学校協働活動推進員の委嘱状況

令和2年度より委嘱を実施。令和7年度は、20名に委嘱。

### ■ 域内の公立学校園の学校運営協議会の導入状況および計画

令和2年度より、市内全小中学校に設置している。



【 伊吹フェスティバル 】